

新しくなりました!

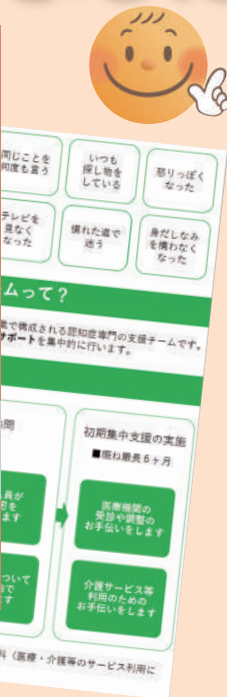
認知症

大阪府認知症初期集中支援推進事業
支援：社会福祉法人大阪府東淀川区社会福祉協議会

あれ? と思ったら、ご相談ください。

ほほえみオレンジチーム
☎ 06-7730-0002
(月)～(土)午前9時～午後5時
※祝休日・年末年始を除く

相談 無料
秘密 厳守



認知症の相談窓口として、より皆さまの目に留まるよう、今年度、チラシのデザインを一新しました。

認知症は特別な病気ではありません。他人事ではなく、自分事として考えてみてください。ほほえみオレンジチームは、認知症の人とそのご家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるようサポートします。認知症かもしれない…気付いたそのときに、ご相談ください。

オレンジチームの詳細はこちらをご覧ください。



「認知症の手引き」もダウンロードできます!



お問合せ ほほえみオレンジチーム

TEL.7730-0002 (月)～(土) 9:00～17:00

東淀川区社協 オレンジ

検索

プランター農園

認知症の人とそのご家族、ボランティアさんと一緒に、ほほえみのベランダで野菜や花を育てています。現在、育てた花を使ったワークショップを計画中です。お楽しみに!



お問合せ

認知症強化型地域包括支援センター
TEL.6370-7190
(月)～(土) 9:00～17:00

詳しくは大阪市のホームページをご覧ください。

大阪市 オレンジパートナー

検索



ご存じですか? オレンジパートナーステッカー

『地域包括支援センターと連携します』『いつも来られるお客様の様子を気にかけています』など、「認知症の人にやさしい取り組み」をしている企業・団体は、東淀川区内に48カ所(令和3年10月現在)。ご登録は認知症強化型地域包括支援センターまで!



東淀川区社会福祉協議会は創立70周年・法人設立30周年を迎えました

本会は、昭和26年2月に発足、平成3年10月の法人化から30周年を迎えました。平成9年には、医療、保健、福祉が連携して在宅福祉サービスをおこなう区在宅サービスセンター「ほほえみ」を開設。平成12年の社会福祉法の改正では、より住民に身近で、地域福祉推進の直接的な担い手である市町村社協が「社協活動の基礎的な単位」と位置づけられました。本会もこの趣旨を踏まえて、誰もが住み慣れた地域で、健康で安心して暮らせる福祉のまちづくりを地域住民の皆様とともにすすめてまいりました。

このたび、地域とともにあゆみ、「つながり・支え合うことができる福祉コミュニティづくり」をめざした直近5年間の取り組みを冊子にまとめました。ホームページにも掲載しましたので、ぜひご覧ください。



新型コロナウイルス感染症に引き続き注意しましょう!

大阪府では、感染者数が減少し9月30日に「緊急事態宣言」が解除されました。少しずつ日常生活が戻りつつありますが、冬に向かい3密状態が増えるため、第6波の流行が心配されています。3密を避け、マスクの着用、手洗いやうがいなど基本的な感染予防対策に引き続き取り組みましょう!

感染リスクが高まる5つの場面(厚労省HPから)

場面1 飲酒を伴う懇親会など

大きな声を出したり、酔って注意力が低下したりします。お箸の共用や回し飲みなどはリスクが高まります。



場面2 大人数や長時間におよぶ飲食

長時間や大人数の会食では、つい大声になり飛沫が飛びやすくなり、リスクが高まります。



場面3 マスクなしでの会話

マスクなしの近距離の会話やカラオケがリスクを高めます。車や公共交通機関の車中も注意が必要です。会話は控えましょう!



場面4 狭い空間での共同生活

寮生活やトイレでの複数人での歯磨きなど狭い空間での共同利用がリスクを高めます。



場面5 居場所の切り替わり

職場の休憩室、喫煙室、更衣室など、場面が替わるとつい気がゆるみ、リスクが高まります。

